

2020年度卒業生・卒業生就職先アンケート集計結果(まとめ)

2020年10月28日

1. 卒業生アンケート集計結果

アンケート対象者	2018年3月～2020年3月の間に卒業された方(1,371人) ※キャリア支援センターが連絡先を把握している企業に在籍する卒業生
アンケート回答数	225件
アンケート回答期間	2020年10月1日(木)～2020年10月14日(水)

I. 基本情報

(1) 卒業年次

	回答数	比率
2017年(平成29年)9月以前	10	4.4%
2018年(平成30年)3月	34	15.1%
2018年(平成30年)9月	6	2.7%
2019年(平成31年)3月	62	27.6%
2019年(令和元年)9月	1	0.4%
2020年(令和2年)3月	112	49.8%
合計	225	100.0%

(2) 所属していた学部

	回答数	比率
商経学部・商学科	90	40.0%
商経学部・経済学科	32	14.2%
商経学部・経営学科	26	11.6%
政策情報学部	19	8.4%
サービス創造学部	38	16.9%
人間社会学部	16	7.1%
国際教養学部	4	1.8%
合計	225	100.0%

(3) 現在の職業(業種)

	回答数	比率
農林・水産	0	0.0%
建設・住宅	16	7.1%
製造(食品)	0	0.0%
製造(機械)	4	1.8%
製造(電子・電気)	0	0.0%
製造(薬品・科学)	0	0.0%
製造(その他)	11	4.9%
エネルギー(電力・ガス)	3	1.3%
商社	30	13.3%
物流	8	3.6%
流通・小売	35	15.6%
金融	25	11.1%
不動産	5	2.2%
ホテル・旅行	2	0.9%
飲食	2	0.9%
医療	4	1.8%
福祉	4	1.8%
教育	0	0.0%
レジャー	0	0.0%
情報・通信	44	19.6%
コンサル・調査	2	0.9%
広告・出版・マスコミ	0	0.0%
その他サービス業	24	10.7%
公務・公官庁	1	0.4%
アルバイト・フリーター	0	0.0%
無職・家事手伝い	0	0.0%
その他	5	2.2%
無回答	0	0.0%
合計	225	100.0%

II. 千葉商科大学での学生生活で身についたと思うこと

本学では、学位授与方針の中で、卒業時まで身につけるべき力を「高い倫理観」「幅広い教養」「専門的な知識・技能」の3つと定めています。本学での大学生活を通じて、それらが身についたと思われれますか。

(1) 社会規範意識・誠実さ（「高い倫理観」の能力要素）

	回答数	比率
5: 身についた	44	19.6%
4: どちらかと言えば身についた	117	52.0%
3: どちらとも言えない	52	23.1%
2: どちらかと言えば身につかなかった	9	4.0%
1: 身につかなかった	3	1.3%
合計	225	100.0%

(2) 主体性・責任感（「高い倫理観」の能力要素）

	回答数	比率
5: 身についた	52	23.1%
4: どちらかと言えば身についた	106	47.1%
3: どちらとも言えない	52	23.1%
2: どちらかと言えば身につかなかった	10	4.4%
1: 身につかなかった	5	2.2%
合計	225	100.0%

(3) チャレンジ精神・実践力（「高い倫理観」の能力要素）

	回答数	比率
5: 身についた	62	27.6%
4: どちらかと言えば身についた	90	40.0%
3: どちらとも言えない	55	24.4%
2: どちらかと言えば身につかなかった	15	6.7%
1: 身につかなかった	3	1.3%
合計	225	100.0%

(4) 相互理解・コミュニケーション能力（「高い倫理観」及び「幅広い教養」の能力要素）

	回答数	比率
5: 身についた	75	33.3%
4: どちらかと言えば身についた	96	42.7%
3: どちらとも言えない	41	18.2%
2: どちらかと言えば身につかなかった	11	4.9%
1: 身につかなかった	2	0.9%
合計	225	100.0%

(5) 普遍的な知識・技能（「幅広い教養」の能力要素）

	回答数	比率
5: 身についた	45	20.0%
4: どちらかと言えば身についた	117	52.0%
3: どちらとも言えない	52	23.1%
2: どちらかと言えば身につかなかった	8	3.6%
1: 身につかなかった	3	1.3%
合計	225	100.0%

(6) 専門的な知識・技能（「専門的な知識・技能」の能力要素）

	回答数	比率
5: 身についた	51	22.7%
4: どちらかと言えば身についた	95	42.2%
3: どちらとも言えない	55	24.4%
2: どちらかと言えば身につかなかった	22	9.8%
1: 身につかなかった	2	0.9%
合計	225	100.0%

III. 仕事をする上で役に立った(立っている)学生生活での経験や知識

自由記述のため割愛

IV. 本学に対するご意見等

自由記述のため割愛

2. 卒業生就職先アンケート集計結果

アンケート対象者

2018年4月以降に本学卒業生を採用された企業・団体(633社)

※キャリア支援センターが連絡先を把握している企業

アンケート回答数

188件

アンケート回答期間

2020年10月1日(木)～2020年10月14日(水)

I. 回答いただいた企業・団体の基本情報

(1) 従業員・職員数

	回答数	比率
1～50人	1	0.5%
51～100人	9	4.8%
101人～300人	40	21.3%
301人以上	138	73.4%
無回答	0	0.0%
合計	188	100.0%

(2) 業種

	回答数	比率
農林・水産	0	0.0%
建設・住宅	6	3.2%
製造(食品)	4	2.1%
製造(機械)	5	2.7%
製造(電子・電気)	1	0.5%
製造(薬品・科学)	0	0.0%
製造(その他)	8	4.3%
エネルギー(電力・ガス)	3	1.6%
商社	30	16.0%
物流	6	3.2%
流通・小売	26	13.8%
金融	15	8.0%
不動産	6	3.2%
ホテル・旅行	2	1.1%
飲食	3	1.6%
医療	7	3.7%
福祉	4	2.1%
教育	0	0.0%
レジャー	0	0.0%
情報・通信	38	20.2%
コンサル・調査	1	0.5%
広告・出版・マスコミ	2	1.1%
その他サービス業	17	9.0%
公務・公官庁	3	1.6%
その他	1	0.5%
無回答	0	0.0%
合計	188	100.0%

(3) 現在の千葉商科大学卒業生の在籍者数(2018年4月～2020年8月採用者のみ)

	回答数	比率
1人	70	37.2%
2～9人	76	40.4%
10～19人	8	4.3%
20～49人	27	14.4%
50人以上	1	0.5%
いない	5	2.7%
不明	1	0.5%
合計	188	100.0%

II. 千葉商科大学卒業生の印象、本学に求めることなど

本学では、学位授与方針の中で、卒業時まで身に付けるべき力である「高い倫理観」「幅広い教養」「専門的な知識・技能」を「CUC 3つの力」として定めるとともに、「CUC 3つの力」を構成する能力要素を「CUC 6つの能力要素」として定めています。本学卒業生（過去3年間（2018年4月～）の採用者 ※中途退職者を含む）は、それらが身についていると思われませんか。

(1) 社会規範意識・誠実さ（「高い倫理観」の能力要素）

	回答数	比率
5: 身につけている	81	43.1%
4: どちらかと言えば身につけている	89	47.3%
3: どちらとも言えない	18	9.6%
2: どちらかと言えば身につけていない	0	0.0%
1: 身につけていない	0	0.0%
合計	188	100.0%

(2) 主体性・責任感（「高い倫理観」の能力要素）

	回答数	比率
5: 身につけている	53	28.2%
4: どちらかと言えば身につけている	112	59.6%
3: どちらとも言えない	22	11.7%
2: どちらかと言えば身につけていない	1	0.5%
1: 身につけていない	0	0.0%
合計	188	100.0%

(3) チャレンジ精神・実践力（「高い倫理観」の能力要素）

	回答数	比率
5: 身につけている	57	30.3%
4: どちらかと言えば身につけている	82	43.6%
3: どちらとも言えない	46	24.5%
2: どちらかと言えば身につけていない	3	1.6%
1: 身につけていない	0	0.0%
合計	188	100.0%

(4) 相互理解・コミュニケーション能力（「高い倫理観」及び「幅広い教養」の能力要素）

	回答数	比率
5: 身につけている	72	38.3%
4: どちらかと言えば身につけている	99	52.7%
3: どちらとも言えない	15	8.0%
2: どちらかと言えば身につけていない	2	1.1%
1: 身につけていない	0	0.0%
合計	188	100.0%

III. 仕事をする上で学生時代に身につけておいてほしい知識や能力はありますか。

自由記述のため割愛

IV. 本学に対するご意見等

自由記述のため割愛

3. 総括

上記の結果より、卒業生就職先からの本学卒業生に対する評価は概ね良好であると考えられる。また、各能力要素について「身についた(ついでいる)」と「どちらかと言えば身についた(ついでいる)」の回答の割合の合計は、卒業生と卒業生就職先ともに、前年度と比較して総じて増加していることが確認された。今後も引き続き、学生が自らの成長を実感する機会を在学中に適宜設けるとともに、引き続きディプロマ・ポリシー(学位授与方針)に定める能力の向上を行っていく。

総括表（「身についた(ついでいる)」、「どちらかと言えば身についた(身につけている)」という回答の割合の合計）

	上記1-Ⅱより (卒業生)	上記2-Ⅱより (卒業生就職先)
(1) 社会規範意識・誠実さ	71.6%	90.4%
(2) 主体性・責任感	70.2%	87.8%
(3) チャレンジ精神・実践力	67.6%	73.9%
(4) 相互理解・コミュニケーション能力	76.0%	91.0%
(5) 普遍的な知識・技能	72.0%	-
(6) 専門的な知識・技能	64.9%	-

以上